

◆文化課が市の文化財などを分かりやすく紹介◆

歴史民俗資料館 うきしろミュージアム



れきみん・虎の巻

とらのまき

・第十一号・

なるほど!

みんな大好き やっさ踊り

① 万博に出演した やっさ踊り

やっさ踊りの長い歴史の中で転機の一つとなったのが、昭和45(1970)年に開催された日本万国博覧会(大阪万博)への出演です。県代表として出演し、「足は二段ばね」など踊りの基本が定められました。

万博では約100人が大うちわの動きに合わせて踊りのリズムをそろえたことから、以降大うちわは踊りの先頭で用いられるようになりました。

やっさ踊りは時代とともに変化を重ねてきたため、現在文化財に指定されています。しかし、今後50年、100年と継承されると、文化財に指定される日が来るかもしれません。



▲日本万国博覧会で披露されたやっさ踊り

② 体験してみよう 大うちわ

資料館には大うちわに触れることができるコーナーを設けています。ぜひ実際に持ち上げて「やっさ! やっさ!」の掛け声に合わせて、踊り手の気分を味わってください!



③ 資料館の公式X(旧Twitter)

資料館の公式X(旧Twitter)を開設しました。資料館HPでの情報発信に加えて、よりタイムリーに資料館の取り組みやイベント、展示資料などの魅力的な内容を紹介しめます。皆さんのフォローを待ちしています!



▲公式X

問文化課

TEL 0848-64-9234
FAX 0848-67-5912